

四天王寺夕陽丘保育園

感染症対策を講じながら保育を進めるにあたり、保育所保育指針にのっとり職員間で積み重ねてきた未来につなぐ保育のあり方を拠点に保育運営を行う。

また、保育園に求められる社会的役割を、園内外においてニーズを理解し保育機能を生かし開かれた施設を目指す。

～具体的な事業活動～

(1) 乳幼児保育

- ・ 個々を尊重し、一人一人に応じた関わりを行い、より良い育ちにつながる保育を実践します。
- ・ 現場間で、主体的な保育を進めるために、保育者が互いに対話する機会を確保し、充実を図ります。
- ・ 定めたあり方から、主体的に関わりたくなる環境を、育ちや意欲に応じて豊かに構成していきます。
- ・ 家庭及び関係機関の連携を密にし、医療的ケア、援助の必要な園児の支援を行います。

(2) 地域支援活動

- ・ 在宅で子育てしている家庭向けに、子育てに役立つ保育情報を配信します。
- ・ 保育園の機能や保育環境、専門性を生かして、園庭開放や、様々なニーズの相談に応えます。

(3) 人財育成

- ・ 保育士一人一人が主体となり、感じる事、考える事、提案や意見を表出できるような時間を確保し、互いに保育の質を高めあいます。
- ・ キャリアパスを有効にし、個々が持つ得意な分野の保育技術を生かし、身近な存在のなかで学びあえる人財を育成します。
- ・ 外部研修受講後の園内研修を充実させ、保育士全体の専門性の向上を図ります。

(4) リスク対応・環境整備

- ・ 建物の老朽化と環境により、分園のありかたを検討します。
- ・ 老朽化に伴う、修繕を計画的かつ迅速に行います。
- ・ 豊かな給食につながる調理室の環境整備を行います。

～改善活動～

- ・食育の充実、おいしい給食提供のために、給食業者再選定を検討します。
- ・保育の基本的な業務の心得を、手引き書にして作成します。

事業計画書

